

平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

<b>事業名</b>	遺棄化学兵器廃棄処理事業経費		<b>担当部局</b>	大臣官房		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成11年度		<b>担当課室</b>	遺棄化学兵器処理担当室		総括参事官 本田晃一	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	5 化学兵器禁止条約に基づく遺棄化学兵器の廃棄処理			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	化学兵器の開発、生産、貯蔵及び使用の禁止並びに廃棄に関する条約、 日本国政府及び中華人民共和国政府による中国における日本の遺棄化学兵器の廃棄に関する覚書		<b>関係する計画、通知等</b>	遺棄化学兵器問題に関する取組体制について(平成9年8月26日閣議了解) 遺棄化学兵器問題に対する取組について(平成11年3月19日閣議決定)			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	化学兵器の開発、生産、貯蔵及び使用の禁止並びに廃棄に関する条約(1995年批准、1997年発効、以下:化学兵器禁止条約)に基づき、中国における日本の遺棄化学兵器を廃棄する義務を履行するため。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	我が国は、中国側と協議しながら、化学兵器禁止条約上の義務を履行するため、中国各地から発見されている旧日本軍の遺棄化学兵器について、環境と安全を最も優先しつつ、速やかに発掘・回収、廃棄処理を行う。						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	13,661	18,112	21,671	20,518	23,760
		補正予算	△ 2,446	△ 4,928	△ 2,927		
		繰越し等	2,478	5,790	3,818	2,695	
		計	13,692	18,975	22,562	23,213	23,760
	執行額	6,440	13,357	17,887			
執行率(%)	47%	70%	79%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	各年度の遺棄化学兵器廃棄処理計画数(又は発掘・回収対象面積)に対して実施した割合		成果実績	87.7	100	100	
			達成度	%	87.7	100	100
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業の特殊性から記載は困難である		活動実績(当初見込み)		( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	遺棄化学兵器廃棄処理業務庁費	148	135	ハルバ嶺での事業の推進、移動式処理設備による廃棄処理の実施(中国南部及び北部)等による増			
	遺棄化学兵器廃棄処理事業等委託費	20,370	23,624				
計	20,518	23,760					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は化学兵器禁止条約上の義務であるという事業の特殊性もあり、国が直接責任をもって主体的に実施することが、事業の透明性の観点からも重要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成20年度から、本事業に関する各種の調達に当たっては、調達の競争性及び透明性を図るため、契約の性質又は目的が競争を許さない場合等を除き、原則として、一般競争入札により業者を選定することとしている。契約に当たっては、遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議における見を踏まえつつ、引き続き効率的かつ適正な事業の実施に努める。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	中国において実施する複雑な事業であり、廃棄処理手法等について、有識者委員及びコンサル専門家等と協議を重ね、日中協議を経て両国が協力し発掘・回収、廃棄を行い、着実に成果を上げている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>経費の支出に当たっては、経費内容の詳細等(支出状況報告等)により、契約と支出内容の整合性を確認するとともに、経費の使途などについても委託事業者等からヒアリングを行い内容の確認・整理を行っている。</p> <p>本事業は過去に前例がないこと等から日中協議に時間を要している側面があるが、概算要求にあたっては、中国政府との関係に留意しつつ、過去の執行実績を踏まえて検討する。</p>		
<b>予算監視・効率化チームの所見</b>			
一部改善	事業の進捗状況を的確に把握することに努め、事業計画を随時見直し、過去の執行実績を踏まえて、概算要求に反映させるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	経費積算について、中国側との協議の下、進捗状況を勘案した事業計画に基づく要求となるように努めた。併せて、予算の年度内執行のため進捗管理を適切に行っていく。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0013	平成23年行政事業レビュー	0018

遺棄化学兵器処理担当室  
17,887百万円

我が国は、化学兵器禁止条約上の義務を履行するため、中国の各地から発見されている旧日本軍の遺棄化学兵器について、環境と安全を最も優先しつつ、速やかに発掘・回収、廃棄処理を行う。

【随意契約・委託】

A. 中国外交部日本遺棄化学兵器問題処理弁公室 等  
2者  
12,588百万円

我が国が直接実施することが困難又は非効率な事業について、中国政府に実施を依頼している事業(対中要請事業)等

【一般競争・委託】

B. (株)神戸製鋼所 等  
10者  
5,067百万円

江蘇省南京市をはじめとする複数の処理場において、遺棄化学兵器の廃棄処理を実施する設備の賃貸借及び運転業務を委託等

【一般競争・直轄】

C. (株)重松製作所  
1者  
6百万円

事業の実施に必要な備品(化学防護衣(胸当て・長靴付))の購入等

【随意契約・直轄】

D. 東洋紡績(株) 等  
7者  
215百万円

事業の実施に必要な備品(00式化学防護衣)の購入及び点検・整備等

【随意契約(少額)・直轄】

E. 東洋紡績(株) 等  
20者  
12百万円

事業の実施に必要なX線鑑定装置の保管料、化学防護衣の購入等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.中国外交部日本遺棄化学兵器問題処理弁公室			E.東洋紡績(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
委託費	対中要請事業経費(中国外交部日本遺棄化学兵器問題処理弁公室)	10,414	雑役務費	防護衣の点検及び廃棄	3
計		10,414	計		3
B.(株)神戸製鋼所			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
借料	廃棄処理設備	2,092			
人件費	専門家、運転要員	750			
旅費	中国等派遣旅費等	85			
諸経費	消耗品等	102			
消費税		90			
管理費	一般管理費	242			
資材費	備品、経由、爆薬等	288			
計		3,649	計		0
C.(株)重松製作所			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
備品費	化学防護衣購入	6			
計		6	計		0
D.東洋紡績(株)			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
備品費	00式個人用防護衣の購入	63			
消耗品費	00式個人用防護衣消耗品の購入	3			
雑役務費	防護衣の点検及び廃棄	5			
計		71	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中国外交部日本遺棄化学兵器問題処理弁公室	対中要請事業	10414	随意契約	—
2	(株)シーソック	中国各地域において発見される遺棄化学兵器等の発掘・回収等及びハルバ嶺における遺棄化学兵器等の試掘等業務	2174	随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)神戸製鋼所	中国各地域における遺棄化学兵器廃棄処理(移動式処理)業務(南部)	2605	3	—
		中国各地域における遺棄化学兵器廃棄処理(移動式処理)業務(北部)	501	2	—
		ハルバ嶺の遺棄化学兵器廃棄処理(制御爆破方式)事業に関する業務	531	2	—
		ハルバ嶺事業における遺棄化学兵器のX線鑑定装置及び砲弾管理システムに関する業務	12	2	—
2	フジミコンサルタント(株)	中国遺棄化学兵器の廃棄処理事業に関する廃棄処理管理支援等業務	591	1	—
		中国遺棄化学兵器の発掘・回収事業(河川・海洋関連工事)に関する技術的支援等業務	121	1	—
3	(株)JPM	中国遺棄化学兵器の発掘・回収事業に関する施設建設等準備業務	208	1	—
		中国遺棄化学兵器の廃棄処理事業に関する準備工事管理支援等業務	163	1	—
4	日本エマージェンシーアシスタンス(株)	中国遺棄化学兵器処理事業における医療体制の整備・検討業務	164	1	—
5	川崎重工業(株)	ハルバ嶺の遺棄化学兵器廃棄処理(加熱爆破方式)事業に関する業務	87	2	—
6	(株)キノックス	中国における遺棄化学兵器処理事業の映像記録等作成業務	39	3	—
7	いであ(株)	中国遺棄化学兵器の廃棄処理事業に伴うモニタリング・分析に関する技術的支援業務	27	3	—
8	(株)小笠原計器製作所	中国ハルバ嶺遺棄化学兵器処理事業に関する周辺環境観測点の維持管理及び統合等にかかる業務	11	1	—
9	山九(株)	中国南部の低濃度化学剤モニタリング装置の輸送に関する業務	6	2	—
10	(株)日新	中国北部の廃棄処理設備の輸送に関する業務	1	5	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	重松製作所	化学防護衣(胸当て・長靴付き)の購入	6	2	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東洋紡績(株)	OO式個人用防護衣等購入	66	随意契約	
		防護衣の点検及び廃棄	5	随意契約	
2	(株)神戸製鋼所	南部移動式処理事業における低濃度モニタリングに関する業務	65	随意契約	
3	(株)ケムテック	遺棄化学兵器輸送用耐爆チャンバー等の修理について	37	随意契約	
4	新成物産(株)	自動物質検出警報装置等購入	34	随意契約	
		自動物質検出警報装置修理	3	随意契約	
5	(株)IHI	X線鑑定装置の賃貸借	2	随意契約	
6	(財)化学物質評価研究機構	廃棄処理事業用実剤のサンプル保管	2	随意契約	
7	コマツ物流(株)	廃棄処理事業用資機材の保管	1	随意契約	

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	東洋紡績(株)	防護衣の点検及び廃棄	3	随意契約	
2	朝日梱包(株)	資機材の運送	2	随意契約	
3	日本通運(株)	廃棄処理事業用資機材の保管	1	随意契約	
4	(株)オカモトヤ	備品の購入	1	随意契約	
5	藤倉ゴム工業(株)	化学防護衣購入	1	随意契約	
6	(株)エス・ティ・ジャパン	化学剤サンプルの購入	0.7	随意契約	
7	中国化薬(株)	廃棄処理事業用資機材の保管	0.4	随意契約	
8	伊勢湾海運(株)	廃棄処理事業用資機材の保管	0.4	随意契約	
9	細谷火工(株)	廃棄処理事業用資機材の保管	0.4	随意契約	
10	(株)タニックス	消耗品の購入	0.4	随意契約	